

ボイラ燃焼空気量制御の改善

この酒類製造工場では、工程に使用する蒸気をつくるためボイラを設置しています。このボイラの燃焼空気量制御に、ダンパーを使用していたため、効率的な空気量制御が難しい状態でした。

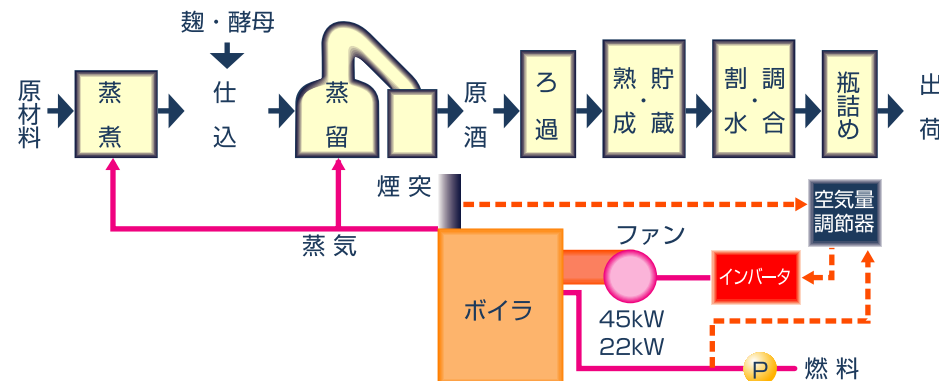
そこで、インバータを導入し、効率的な空気量制御を可能とするとともに、ファン、モータの消耗を削減することで、メンテナンス間隔の長期化、費用の削減を図りました。

【改善内容】

- No.1、No.2ボイラ燃焼空気量制御にインバータを導入しました。

【改善効果】

- 消費電力量 約60%削減
- 燃料消費量 約 2 %削減



改善費用	改善効果	回収年数
830万円	260万円/年	3.2年